

# 総務省 統一QR「JPQR」 説明資料

# 総務省 統一QR「JPQR」の概要と導入実績

「JPQR」はたくさんある決済QRコードを、1枚にまとめたQRコードの規格であり、小売業、飲食業を中心に導入店舗が広がっています。

## JPQRの概要

- ✓ 国内大手QRコード決済サービスを含む、10社以上のQRコードに対応した、統一的なQRコードです
- ✓ 店頭には、JPQRを一つ置くだけで複数のQRコード決済に対応できます
- ✓ JPQRは、キャッシュレス事業者等で構成される「キャッシュレス推進協議会」が運営しています



※上記はイメージであり申込できる決済サービスは異なる場合がございます

## 導入実績

- ✓ JPQRは、これまで小売業や飲食業をはじめ幅広い業種のみなさまに導入されてきました
- ✓ 導入件数も、徐々に増加し、現在のところ全国約14,000店舗\*<sup>3</sup>に導入済みです

\*<sup>3</sup>キャッシュレス推進協議会調べ

※MPM方式にてお申し込みをいただいた総数

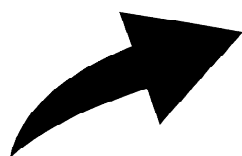


# らんらんPayと同時にJPQRで申込できるサービス

らんらんPayがJPQRで利用できるようになりました。

らんらんPayの他、auPAYやd払い、楽天ペイも同時にお申込いただけます。

らんらんPayと同時に  
申込可能なサービス



※上記以外のサービス申込方法については、P8のQ&Aをご確認ください。

※JPQR対応サービスの一例です。  
最新情報はホームページをご覧ください。  
<https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/>

# 統一QR「JPQR」の3つのおすすめポイント

JPQRは「複数のQRコード決済サービスを一括で申し込める」、「店頭に置くQRコードステッカーは1種類」、「導入費・維持費が0円」の3つが大きなメリットであり、店舗のキャッシュレス導入および幅広い決済サービス導入を大きく後押しいたします。

## 一括申し込み

配布済みの申込書でまとめて4社一括申込！



らんらんPay

au PAY d払い d払い R Pay

## 店頭のステッカーは1種類でOK



※上記はイメージであり申込できる決済サービスは異なる場合がございます

## 導入費・維持費 0円

¥ 0

※別途決済手数料率が発生するサービスがございます

# 導入費・維持費は0円

国のキャッシュレス普及推進活動の一環のため、JPQRそのものの導入費・維持費は無料。ご契約いただいている各QRコード決済サービスの手数料のみ、お支払いの対象となります。

## 利用料が発生するタイミング



※上記はイメージであり申込できる決済サービスは異なる場合がございます



### JPQRの導入・維持費も無料

※JPQR経由での申し込みに伴う中間手数料などは発生しません



### 各QRコード決済サービスの導入費・維持費も無料

※カード読み取り専用の端末等も必要ありません



### お客様がQRコード決済サービスで支払いをして初めて利用手数料が発生

※一部サービスのみ振込手数料がかかる場合がございます

※ららんPayは、12/31まで手数料は市が負担します



auPAY、d払い、楽天ペイの決済手数料率・入金サイクルなどは下記からご確認いただけます。



<https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/application/>

# お申込後の流れ

申込が完了してから、1か月～1か月半程で、審査結果の通知（メール）およびJPQR利用開始に必要な物資一式「スターターキット」が事業者宛に郵送されます。

## Step 1. 審査結果受領・各社初期設定

### ① 申込サービスの審査結果メールを確認してください。



審査が通過した決済事業者から審査結果のメールが届くので、内容を確認し大切に保管ください

#### 審査結果メールの留意点

- 審査結果は各社別々にメールで通知されます。迷惑メールフォルダへの振り分けやのメールの見間違いがよく起こりますので、ご注意ください
- キャリア携帯のメールアドレス宛ですと、設定によってはメールが届かない可能性があります。ドメインの解除手続きをお願いいたします

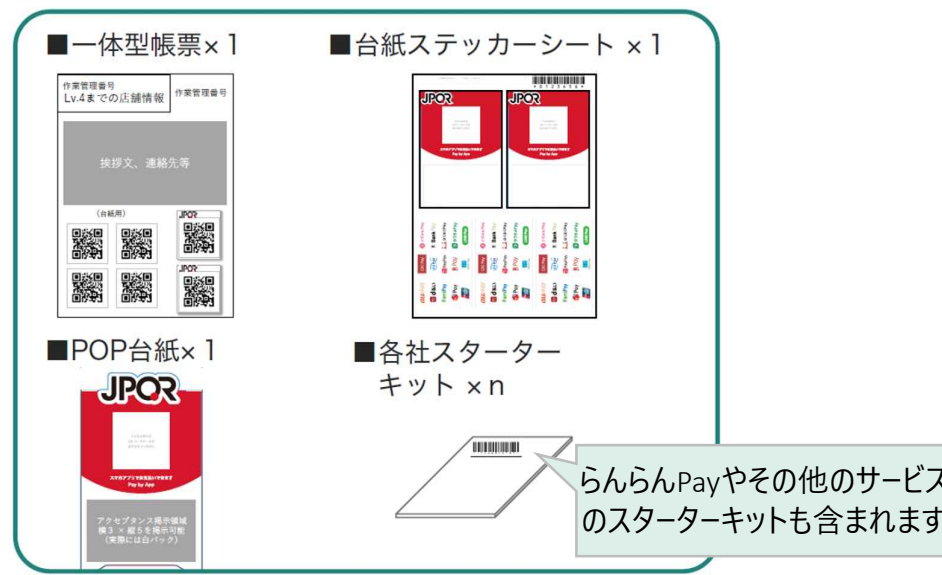
### ② アカウント（IDやPASS等）の設定を行ってください。

審査結果メールの案内に従い、アカウント（IDやPASS等）設定し、初回ログイン等を事前にお済ませください



## Step 2. スターターキットの確認、ステッカーの設置

### ① スターターキットが届きましたら、内容をご確認ください。



### ② QR台紙にQRコードと審査が完了した決済サービスのロゴシールを張り付けて利用開始です。

※らんらんPayをお申しいただいた方は、らんらんPayのQR台紙に、QRコードと各社ロゴシールを張って利用してください。

# JPQR導入事例

1枚のステッカーで複数サービスに対応しているため、レジ周りが狭い店舗やタクシー等においてもスペースをとることなく、キャッシュレス支払いを導入できます。

## case.1： 美容・サロン業（カiproプラクティック）

「ひとりで営業しているので、手間の少ないJPQRはとても楽で助かります。」

「以前からキャッシュレス決済は導入していて、QRコード決済も導入を検討していました。複数のQRコードがひとつにまとめられると新聞で知り、これは大きなメリットだと思ってJPQRに申し込みました。お店の面積も限られていますから、受付に台紙をひとつ置くだけでいいのは嬉しいですね。他の決済方法だと、決済のたびに専用機器を立ち上げなければいけないものもあります。受付から診断、施術までひとりで行っていますから、お客様がQRを読み取るJPQRは手間や時間がかからず気持ち的にも楽で、助かっています。」

### JPQR導入の決め手

- 複数のQRコードがひとつにまとまる！
- QRをお客さんが読み取るスタイルだから、店舗側の手間が少なく接客に余裕！



## case.2： タクシー業（個人タクシー）

「お客様の取りこぼし防止には、JPQRのようなサービスの導入が不可欠でした。」

「よくあるのが「カード使える？」というお客様の質問。もしも「使えません」と答えれば、その人は別のタクシーを探し始めます。タクシーにとって、どんな決済方法にも対応できるようにすることは、見込み客を取りこぼさないための常なる課題です。将来的には、キャッシュレス決済がどんどん普及するはずですから、対象サービスが豊富なJPQRのようなサービスは待ち望んでいて、発表後すぐに申し込みました。お釣りもないので会計時にバタバタせず、機器の準備も要らないので、使い勝手は非常にいいですね。」

### JPQR導入の決め手

- 対応しているQRコード決済サービスが多く、幅広いお客様のニーズに対応！
- お釣りも機器も不要で支払いが簡潔！



## よくある質問

- Q** 既に契約している決済サービスがありますが、その場合どうなりますか。
- A** 既に契約している決済サービスがある場合にも、JPQRにお申しいただくことが原則可能です。お申込時に導入済みのサービスにチェックを付けていただき、お申し込みください。基本的に既存契約に紐付けられますが、加盟店の契約状況により、異なる可能性がありますので、各社にお問い合わせください。
- Q** 決済代行業者（例: AirPAY等）を利用していますが、その場合JPQRへお申込可能ですか。
- A** 可能です。決済代行業者のサービス（AirPAY等）と、JPQRは併用可能です。JPQRの契約は新規契約の扱いとなります。AirPAY等を経由した決済とJPQRを経由した決済では決済手数料率等が異なる可能性がありますのでご注意ください。（JPQRはJPQR記載の契約条件が適応されます。）
- Q** JPQRは10社以上のサービスに対応しているとのことですが、現時点では4社しか申し込めないのですか？
- A** らんらんPay受付時の紙申込においては4社のみの申込受付となりますが、初回お申込受付後、JPQRのWeb受付システム（EXTEND）に登録されるので、EXTENDからその他のサービスにも追加でお申しいただけます。紙申込後\*、下記URLにアクセスの上、「パスワードを忘れた方はこちら」から申請時に記入したメールアドレスを入力し、パスワードの再設定を頂くことでご利用いただけます。  
Web受付システムログイン：<https://extend.paymentsjapan.or.jp//area/p/qcse4rdkep5marfse4/BCH62i/login.html>  
（\*）EXTENDへの登録は紙申込受付後から約一か月程度要しますので、申込から一定期間を開けてアクセスください。